大阪府立大学キーパーソンプロジェクト：エビデンス・ベースド・SSW

第1回　アクションリサーチについて学ぶ

日常のなかで、素晴らしい実践であるにも関わらず言葉にできない、あるいは実践を形にしてよりよいものを作っていきたいという思いはありませんか。また、大学院の研究を進める中でどのような方法論でどのように進めていけばいいか戸惑っていらっしゃいませんか。

そんな思いをお持ちの実践家、若手研究者の皆様に、実証的研究について探求し、より具体的に知れるよう継続的に企画しました。まずは、その手法の１つでアクションリサーチ（私たちが直面している問題の解決に向けて、研究者と実践家や当事者が共同で、実践→研究→実践というように循環的に取り組む）について学ぶ場、考える場を企画しています。単発参加でもOKです。ふるってご参加ください。

日時：5月11日（土）13:30～17:00
講師：宝塚大学　日高庸晴氏

日高庸晴氏プロフィール
宝塚大学看護学部准教授。行動疫学調査に社会心理学的手法援用したが学際的社会調査を通じて、社会的マイノリティやマージナルな健康問題に関する調査を数多く実施されている方です。

スクールソーシャルワーク（SSW）関連

以下、第2回以降は、日本におけるプログラム理論の先駆者でもある大島巌氏をお招きして、プログラム理論の研究枠組みをお話をいただき、その方法を活用して３年継続して取り組んできた研究について９月に報告します。夏には、イリノイのリサーチャーによる国際セミナーも企画しています。ふるって、ご参加をお待ちしています。

- **第2回　7月20日（土）**
  10:00～12:30　プログラム理論と評価（日本社会事業大学学長　大島巌氏）
  ･･･理論編。この実際編は9月7日予定。午後に関係者による実践報告会予定。
- **第3回　8月31日・9月1日（土日）**
  10:00～17:30　国際セミナー（イリノイ大学から2人の教授陣）
  SSWの予防プログラム「Social Emotional Learning」
- **第4回　9月7日（土）**
  10:00～12:30　プログラム理論と評価の実際、
  全国SSW調査報告
  （大阪府立大学　山野則子）
  ･･･実践編。午後に関係者による実践報告会予定。

会場　大阪府立大学　なんばサテライト
5/11：A1・A2　7/20：C3　8/31・9/1・9/7：C1

- 南海電鉄なんば駅直結
- 地下鉄御堂筋線
  なんば駅徒歩3分
- 地下鉄千日前線
  なんば駅徒歩8分
- 地下鉄四つ橋線
  なんば駅徒歩12分

■お申込み・お問い合わせ

大阪府立大学人間社会学部山野研究室
TEL・FAX　072-254-9783（担当：萩原、駒田）
collabo@sw.osakafu-u.ac.jp
※メールアドレスへお申込みください（所属、お名前）

主催：大阪府立大学キーパーソンプロジェクト
共催：地域福祉研究センター
ソーシャルワーク開発研究所
子育て教育系キャリア・コラボカ育成事業
事業責任者：山野則子